

いわき市立好間第二小学校

大きくなった私たちの学校 ▶

▼ 学習田での田植



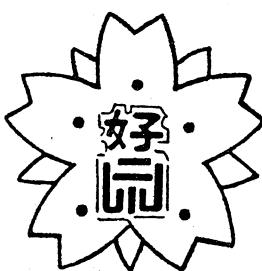
六年 渡辺展生

ぼく達の学校は、磐越東線ぞいで好間川のそばにあります。学校は、二年前に新築された鉄筋三階の白い建物で校舎内外の設備が、ゆきとどいています。ぼく達は、このようなりっぱな校舎を大切にしようと、全校生たて割りグループで清掃に力を入れています。

児童数は、四百五十四名で年々多くなってきています。今年も学級増によってプレハブ校舎を増築しました。

ぼく達は、学校の目標である「健康で明るい子供」や「よく学び工夫する子供」を目指して、元気よくがんばっています。

去年は、県の緑化研究校として、一人二鉢運動で、たくさんの草花を育て色とりどりの花を咲かせました。ぼく達は、アゲラダムとサクラ草を育てました。校門から入ると、シャラの木が立ち並んでいます。みんなでこの道を「シャラ並木」と名づけました。その他、たくさんの木が植えられ、緑がとてもきれいです。



(校長 色川 瑛・児童数 454名)

で食べたカレーライスより特別おいしく感じました。

今年は、いわき市の家庭科の研究校になりました。ぼく達は、五月に調理実習で、ご飯とみそ汁を作つて食へました。家でも作つて家族にごちそうしました。

おいしいと喜ばれました。また一年生から六年生までお手伝い表を作り進んで家の手伝いをしています。

創意の時間には、「春をさがそう」ということで、好間川の土手を歩いてつくしや小さな花をさがしました。また「部落めぐり」と言って班長が自分の部落まで案内する楽しいひと時があります。

それに少年スポーツがさかんです。男子のソフトボール部は、今年も大きな大会で優勝しました。女子のバレーボール部も、いわき大会で二位になりました。

ぼく達は、このようにいろいろなことに力いっぱい取り組んでいます。

ぼくの学校わたしの学校